

## 留学中の学び

2019年徳島大学の保健科学教育部に正式に入学してから、私は研究生としての人生が始まりました。現在、私はもう研究生二年生になりました。

今までの修士課程における1年間は、私にとってたくさんの学習の機会になりました。私の指導教員の近藤和也教授はユーモアがあり、優しい先生です。近藤先生より、たくさんの研究・勉強において様々な指導をいただきました。近藤先生は立場に関係なく親身に対応して下さい、日本語で伝えにくい状況でも、いつもゆっくりと、丁寧に説明してくださいます。近藤先生からは様々な知見を頂き、私が本当に自分で研究を行える立派な研究者になるように助けてくださいます。今井准教授はとても素敵で、行動力が素晴らしい方です。今井先生をみるといつも中国にいる時の看護の先生を思い起こします。楽しく、とても親切に感じます。国際学科と学務係の先生は、非常に真面目に仕事をしてくれます。学生の様々な質問に対していつも詳しい回答を得ることができます。

日本にいる生活で、日本人の丁寧や優しいことを感じました。学校で得る知識だけでなく、生活においても様々な成長があり、非常に貴重な機会だと思っています。徳島大学の先生たちと学生たちはとてもやさしくフォローしてくれて、とても幸せです。